様式１－１

特　定　建　築　物　事　前　協　議　書

　　年　　月　　日

　　（あて先）札幌市保健所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　特定建築物所有者等　　氏　名

　　　　　　　　（又は代理人）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　　　　　　　担当者

法人にあっては、その名称、主たる

事務所の所在地及び代表者の氏名

　札幌市特定建築物衛生指導要綱第５条第１項の規定により、特定建築物の建築計画について、下記のとおり届け出ます。

記

１　特定建築物の名称

２　特定建築物の所在地

３　特定建築物の用途

４　特定建築物の延べ面積

５　特定建築物の構造設備の概要　　　　　　別添のとおり

６　特定建築物の審査項目表及び図面等　　　別添のとおり

７　建築主

　　住所

　　氏名

構造設備の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構　　　　　　造 | 建物の構造 | 　　　　　　　　　造　　　地上　　　階　　地下　　　階 |
| 特　定　用　途 | 階 | 延べ面積 | 居室数 | 用　　　途 | 階 | 延べ面積 | 居室数 | 用　　　途 |
|  | ㎡ |  |  |  | ㎡ |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 計 | ㎡ |  |
| その他 |  | ㎡ |  |  |  | ㎡ |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 計 | ㎡ |  |
| 空　　気　　調　　和　　（　　機　　械　　換　　気　　）　　設　　備 | 設備の種類 | 空気調和設備（夏・冬） ・ 機械換気設備（夏・冬） ・ その他（　　　　　） |
| 空調方式 |  |
| 空　気　調　和　（　機　械　換　気　）　設　備　系　統 | 系統 |  |  |  |  |  |
| 設置場所 |  |  |  |  |  |
| ﾒｰｶｰ及び型式・性能 | kW | kW | kW | kW | kW |
| 台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| 風量 | ｍ3/h | ｍ3/h | ｍ3/h | ｍ3/h | ｍ3/h |
| 全熱交換器 | 種類効率 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 給排気方式 |  |  |  |  |  |
| 加湿装置 | 種類 | 水 温水 蒸気 | 水 温水 蒸気 | 水 温水 蒸気 | 水 温水 蒸気 | 水 温水 蒸気 |
| 加湿量 | ㎏/ｈ | ㎏/ｈ | ㎏/ｈ | ㎏/ｈ | ㎏/ｈ |
| 飲料系統との別 | 同系統・別系統 | 同系統・別系統 | 同系統・別系統 | 同系統・別系統 | 同系統・別系統 |
| 水源 | 市水道水専用水道水その他の井水･その他 | 市水道水専用水道水その他の井水･その他 | 市水道水専用水道水その他の井水･その他 | 市水道水専用水道水その他の井水･その他 | 市水道水専用水道水その他の井水･その他 |
| 空気清浄装置 | 種類 |  |  |  |  |  |
| 捕集率（測定方法） | ％法 | ％法 | ％法 | ％法 | ％法 |
| 設　計　温　湿　度 | 室　内 | 夏季 | 温度 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 湿度 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 冬季 | 温度 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 湿度 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 外　気 | 夏季 | 温度 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 湿度 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 冬季 | 温度 | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ | ℃ |
| 湿度 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 付属設備 | 機器名 | 型　式 | 台　数 | 性　　　　能　　　　等 |
| 熱源 | ボイラ |  |  |  |
| 冷凍機 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| クーリングタワー |  |  |  |
| 冷却水 | 飲料系統との別 | 同系統　・　別系統 |
| 水源 | 市水道水・専用水道水・その他の井水・その他（　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 給水設備 | 飲料水 | 給　　水 | 給　　湯 |
| 区分 | 飲用・炊事用・浴用・給湯器用手洗用・洗浄装置付便器用・その他（　　　） | 飲用・炊事用・浴用手洗用・洗浄装置付便器用・その他（　　　） |
| 水源 | 市水道水 ・ 専用水道水その他の井水 ・ その他（　　　　） | 市水道水 ・ 専用水道水その他の井水 ・ その他（　　　　） |
| 給水(湯)方式 | 市水道直結方式(直圧・加圧)受水槽方式（高置水槽・加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ・その他（　　）） | 中央式（貯湯槽：有（　　）台・無）局所式（貯湯槽：有（　　）台・無） |
| 給水管材質 | 塩ﾋﾞﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管ｽﾃﾝﾚｽ鋼鋼管・その他（　 　　） | 塩ﾋﾞﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管・ｽﾃﾝﾚｽ鋼鋼管その他（　　　　　　　 　　） |
| 設定温度 |  | (中央式の場合）　　　　　　　　　℃ |
|  | 受水槽 | 高置水槽 | 系統数 | 　　　　　　　　　　 |
| 有効容量 | ｍ3 | ｍ3 | 系統名 | 系統 | 系統 |
| 材　　質 | FRP・その他（　　） | FRP・その他（　　） | 貯湯量 | ｍ3 | ｍ3 |
| 構　　造 | 床置型床下型 | 単槽式2槽式 | 床置型 | 単槽式2槽式 | 循環ポンプ | 有・無 | 有・無 |
| 設置場所 | 地上・地下　 階 | 地上・地下　　 階 | 設置場所 | 地上・地下　階 | 地上・地下　階 |
| 消火水槽の兼用 | 有・無 | 有・無 | 熱　源 | 蒸気・ｶﾞｽ・灯油その他（　　） | 蒸気・ｶﾞｽ・灯油その他（　　） |
| 給水ポンプ | 　　　　L／min　　　　　　台 | 給湯ポンプ | L/min　　　　　　　　台 | L/min　　　　　　　　台 |
| 井戸 | 有・無 | 設置場所 | 建築物内　・　建築物外（小屋・ピット） |
| 井戸ぶたの位置 | 床（地表）面上　　　　mm　・　床（地表）面上 　　　mm |
| 井戸の深さ | ｍ | ｽﾄﾚｰﾅｰの位置 | ｍ |
| 塩素滅菌器 | 有・無 | ﾒｰｶｰ及び型式 | 　（　　台） | 吐出量 | mL／min |
| 注入箇所 | 受水槽前・受水槽内・揚水管・その他（　　　　　　　　） |
| 運転方法 | 交互運転 ・ 単独運転 | 付属システム | 警報・記録計 |
| 防錆剤 | 使用・未使用 | 注入方法 | ポンプ　・　バイパス |
| 主成分 | リン酸塩　・　ケイ酸塩　・　リン酸塩及びケイ酸塩の混合 |
| 雑用水 |  | 飲料系統との別 | 水　　　　　　　　　　　　源 |
| 散水用 | 同系統・別系統 | 市水道水 ・ 専用水道水 ・ その他の井水 ・ その他（　　　　　） |
| 修景用 | 同系統・別系統 | 市水道水 ・ 専用水道水 ・ その他の井水 ・ その他（　　　　　） |
| 清掃用 | 同系統・別系統 | 市水道水 ・ 専用水道水 ・ その他の井水 ・ その他（　　　　　） |
| 水洗便所用 | 同系統・別系統 | 市水道水 ・ 専用水道水 ・ その他の井水 ・ その他（　　　　　） |
| その他 | 同系統・別系統 | 市水道水 ・ 専用水道水 ・ その他の井水 ・ その他（　　　　　） |
| 排水設備 |  | 容　　量 | 排　　　水　　　ポ　　　ン　　　プ | 設置場所 |
| 汚水槽 | ｍ3 | L/min　　　　台　 　　　L/min　　　　台 |  |
| 雑排水槽 | ｍ3 | L/min　　　　台　 　　　L/min　　　　台 |  |
| 湧水槽 | ｍ3 | L/min　　　　台　 　　　L/min　　　　台 |  |
| 清掃設備 | 汚物集積所 |  | 面　　積 | 天井高 | 給水栓 | 排水口 | 排水勾配 | 換気設備 | 設置場所 |
| 雑芥 | ㎡ | ｍH | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |
| 厨芥 | ㎡ | ｍH | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |
| 管理委託 | 給水管理 | 自社・委託（会社名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 排水管理 | 自社・委託（会社名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 空調管理 | 自社・委託（会社名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 清掃管理 | 自社・委託（会社名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ねずみ等防除 | 自社・委託（会社名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

特定建築物審査項目（空気調和設備等）　　　（太枠内のみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 審　査　項　目 | 基　　　　準 | 設　計　値　等 | 参照図面番号等 | 判定 |
| 共　　通 | 空気調和機器関係設置場所 | 十分な点検スペースを　確保し、保守点検、清掃等が容易に行える場所 | 添付のとおり |  | 適・否 |
| 外気取入口の高さ及び位置（付近見取り図、立面図等に位置を明示すること） | できるだけ高い位置で、当該・隣接建築物の排気口、煙突、駐車場の排気ガス等の影響を受けない位置に設けること（概ね10ｍ以上離すこと） | 影響を受けない　・　受ける |  | 適・否 |
| 位置：　　階・屋上・その他（　　）汚染源からの距離：　　　　　ｍ |
| 厨房排気口の位置（付近見取り図、立面図等に位置を明示すること） | できるだけ高い位置で、建築物内外に影響を与えない位置に設けること | 影響を与えない　・　与える |  | 適・否 |
| 位置：　　階・屋上・その他（　　） |
| 全熱交換器の 熱回収に利用 する排気系統 | 居室系統の排気と　　　すること | 居室・厨房・便所・ガス湯沸し室・医療施設・煙道・その他（　　　　） |  | 適・否 |
| 居室系統への駐車場からの逆流防止対策 | 駐車場系統と居室系統の外気取入口及び排気口が分離していること | 分離している　・　していない |  | 適・否 |
| 喫煙対策 | 受動喫煙を防止するため、喫煙室を設けるなどの措置を講ずること | 全面禁煙・分煙・その他（　　　） |  |  |
| 空気調和・機械換気 | 風量測定口の設置 | ＯＡ・ＳＡ・ＲＡの　　　各ダクトに設けること（国土交通省「公共建築工事標準仕様書」に準拠していること） | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 二酸化炭素濃度計算結果（計算書添付） | 1,000ｐｐｍ以下 | 最大設計値：　　　 　　　ｐｐｍ |  | 適・否 |
| 粉じん濃度計算結果（計算書添付） | 0.15ｍｇ/ｍ3以下 | 最大設計値：　　　 　 ｍｇ/ｍ3 |  | 適・否 |
| 空　気　調　和　設　備 | 設計相対湿度（加湿量計算書・　空気線図添付） | 40～70％ | 設計値：　　 ％～　　　％ |  | 適・否 |
| 加湿装置の使用水 | 水道法水質基準適合の　水を使用すること | 飲料水と同系統　・　別系統 |  | 適・否 |
| 水源・市水道水 　　　・ 専用水道水 ・その他の井水 ・その他（　　　　　　　　　　） |
| 冷却塔の位置（屋上平面図、立面図等に位置を明示すること） | 外気取入口等に影響を与えない位置に設置すること（外気取入口等からの距離:概ね10ｍ以上） | 影響与えない　・　与える |  | 適・否 |
| 外気取入口等からの距離： 　　ｍ |  |
| 冷却塔の使用水 | 水道法水質基準適合の水を使用すること | 飲料水と同系統　・　別系統 |  | 適・否 |
| 水源・市水道水 　　　・ 専用水道水 ・その他の井水 ・その他（　　　　　　　　　　） |
| 冷却塔の補給水管への逆流防止措置 | 吐水口空間を確保すること | mm（呼び径　 　　　　　　　mm） |  | 適・否 |

　　　　　　　　　　　　　　特定建築物審査項目（給水設備）　　　（太枠内のみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 審　査　項　目 | 基　　　　準 | 設　計　値　等 | 参照図面番号等 | 判定 |
| 受水槽 | 高置水槽 |
| 貯　水　槽　の　設　置　場　所　等 | 設置場所 | 建築物内で維持管理の　容易な場所 | 地上　　　階地下　　　階 | 地上　　　階 |  | 適・否 |
| 点検空間 | 上部　　1,000mm以上下部　　　600mm以上周囲　　　600mm以上 | 上部　　 　mm下部　　 　mm周囲　　 　mm | 上部　 　mm下部　　 　mm周囲　　 　mm |  | 適・否 |
| 飲料水が汚染されるおそれのある上部配管・機器等 | ないこと又は必要な措置を講じること | 上部配管・機器等□無・□有（措置：　　　　　　　　　） | 上部配管・機器等□無・□有（措置：　　　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 地下ピット内に設ける場合 | 昇降の際の安全措置 | 安全に昇降できる措置を講ずること（階段・手掛かり・ﾀﾗｯﾌﾟの背もたれ等） | 措置： |  |  | 適・否 |
| 点検口の位置 | 安全かつ容易に出入り　できる位置に設けること | 有　・　無 |  |  | 適・否 |
| 貯水槽の位置 | 点検口直下に貯水槽を　設けないこと | 直下に無　・　有 |  |  | 適・否 |
| 汚染のおそれのある配管の貫通 | ないこと | 汚染のおそれのある配管無　・　有 |  |  | 適・否 |
| 排水槽等の隣接 | 隣接させないこと（やむを得ず隣接させる場合、離間距離を5m以上とること） | 隣接排水槽等無　・　有離間距離（　　　　 m） |  |  | 適・否 |
| 排水用ポンプ・警報装置 | 設けること | 有　・　無 |  |  | 適・否 |
| 換気設備 | 十分なものであること | 有　・　無 | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 照明設備 | 十分なものであること | 有　・　無 | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 床面の排水 | 排水に支障のない　　　構造とすること　　　　　　　 | 支障無　・　有 | 支障無　・　有 |  | 適・否 |
| 貯　水　槽　の　構　造 | 1日使用水量 | 根拠が示されていること | ｍ3 |  | 適・否 |
| 有効容量（容量算定計算書添付） | 過大でないこと（1日使用水量の4/10～6/10【受水槽】、1/10程度【高置水槽】） | ｍ3 | ｍ3 |  | 適・否 |
| （　　　　/10） | （　　　　/10） |  | 適・否 |
| 消火用水槽との兼用 | 兼用しないこと | 無　・　有 | 無　・　有 |  | 適・否 |
| 槽数 | 2槽式とすること | 槽式 | 槽式 |  | 適・否 |
| 槽内部の給水管以外の配管 | ないこと | 無　・　有 | 無　・　有 |  | 適・否 |
| 高水位と天井との間の点検空間 | 十分な点検空間を確保 | 有　・　無　　　 | 有　・　無　　　 |  | 適・否 |
| 流出口の槽底からの距離 | 沈積物を吸引しない距離（150mm程度） | mm | mm |  | 適・否 |
| 流入部と流出部の位置関係 | 停滞水を生じないものとすること | ･対称･その他（ 　　） | ･対称･その他（ 　　） |  | 適・否 |
| 貯水槽の材質 | 防錆措置を講じたもの | 製 | 製 |  | 適・否 |
| 貯　水　槽　の　構　造 | マンホールの直径 | 600mm以上 | mm | mm |  | 適・否 |
| マンホールの　　立ち上げ | 100mm程度 | mm | mm |  | 適・否 |
| マンホールの　　防水措置 | 防水密閉型とすること | 有　・　無 | 有　・　無 |  | 適・否 |
| マンホールの施錠 | 施錠できる構造とすること | 有　・　無 | 有　・　無 |  | 適・否 |
| マンホールの設置場所 | ボールタップ等の近傍に設けること | 近傍に有　・　無 | 近傍に有　・　無 |  | 適・否 |
| 1槽当たりのマンホール数 | 必要に応じて複数　　　　設けること | 個 | 個 |  | 適・否 |
| 通気管の高さ | 汚水等が流入しない高さ（200mm程度、通気笠を　設ける場合は100mm程度） | mm | mm |  | 適・否 |
| 通気管の口径及び数 | 流出管の口径の2分の1以上とすること（有効断面積を確保） | 　　mm×　 個（流出管口径　 　 　 mm） | 　mm×　 個（流出管口径　　 　mm） |  | 適・否 |
| 通気管開口部の防虫網 | 網目は20ﾒｯｼｭ（約1.3mm）を標準 | ﾒｯｼｭ | ﾒｯｼｭ |  | 適・否 |
| ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管末端の排水口空間 | 150mm以上 | mm | mm |  | 適・否 |
| ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管と吐水口との垂直距離（吐水口空間） | 吐水口の呼び径に応じた距離 | 主吐水口側呼び径（ 　 　mm）空間（ 　 　mm） | 主吐水口側呼び径（ 　 　mm）空間（ 　 　mm） |  | 適・否 |
| 副吐水口側呼び径（ 　 　mm）空間（ 　 　mm） | 副吐水口側呼び径（ 　 　mm）空間（ 　 　mm） |  | 適・否 |
| ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管開口部の防虫網 | 網目は20ﾒｯｼｭ（約1.3mm）を標準 | ﾒｯｼｭ | ﾒｯｼｭ |  | 適・否 |
| ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管の口径 | 流入管の口径の1.4倍　以上とすること | mm（流入管口径 　　 mm） | mm（流入管口径 　　 mm） |  | 適・否 |
| 水抜管末端の　　　　排水口空間 | 排水口空間を確保すること | 有　・　無 | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 水抜管の取付位置 | 槽底の最低部とすること | 最低部に有　・　無 | 最低部に有　・　無 |  | 適・否 |
| 水抜管の排水用ホッパーの口径 | 床面に水が飛び散らない十分な大きさであること | mm | mm |  | 適・否 |
| 非常用給水栓 | 設けることが望ましい | 有　・　無 | 有　・　無 |  |  |
| 貯湯槽（中央式） | 設置場所 | 点検、清掃等が容易な場所 | 地上　　　階（　　　　室）地下　　　階（　　　　室） |  | 適・否 |
| 温度計の設置 | 貯湯槽内温度計を設置すること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 加熱装置 | 貯湯槽内60℃以上、　　末端給湯栓55℃以上　を確保できること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 膨張管 | 単独配管であること高置水槽、補給水槽に　接続しないこと | 膨張管　　 無　・　有接続　　 　無　・　有 |  | 適・否 |
| 水抜管等の排水口空間 | 排水口空間を確保すること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 給　水（湯）管 | 保守点検空間 | 設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 飲料水が汚染されるおそれのある設備 | 内部を貫通させないこと | 無　・　有 |  | 適・否 |
| 管種 | 水質に影響を与えないもの（給湯管は耐熱・耐塩素） | 材質（給水）：材質（給湯）： |  | 適・否 |
| 継手 | 水質に影響を与えないもの（給湯管は耐熱・耐塩素） | 種類（給水）：種類（給湯）： |  | 適・否 |
| 直結給水栓（市水道水を使用して、貯水槽を　　設置する場合） | 設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 他の配管との識別 | 識別できる措置を講ずること | ・色分け　　・文字表示・色バンド・その他（　　　　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 他の配管との接続の有無（クロスコネクション） | 接続しないこと | 無　・　有 |  | 適・否 |
| 逆流防止措置 | 給水（湯）管末端に吐水口　　空間を確保すること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 井　戸（飲　用）等 | 井戸の設置場所 | 建築物内 | 建築物内　・　建築物外 |  | 適・否 |
| 井戸小屋等の出入口の施錠 | 施錠できる構造とすること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| ケーシングの立ち上げ | 床面から300mm以上 | mm |  | 適・否 |
| 汚水排水施設等からの離間距離 | 5ｍ以上 | 汚染のおそれのある施設無　・　有（離間距離　　　ｍ） |  | 適・否 |
| 湧水等の場合 | 取水口の囲い | 設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 施錠できる構造とすること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| エキノコックス虫卵除去装置 | 設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 塩素滅菌器（選定計算書添付） | 2台以上（市水道水　　　併用の場合は1台以上） | 　　　　　　　　　　台市水道水併用　 有　・　無 |  | 適・否 |
| 浄水設備 | 原水の水質に応じた　　浄水設備を設けること（計算書等添付） | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 排水口空間を確保すること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 原水を採水できる採水栓 | 設けることが望ましい | 有　・　無 |  |  |
| 給水開始前の措置 | 水質検査市水：一般12項目　井水：51全項目 | 給水開始前に末端給水栓において、左記項目と　　残留塩素の検査を行い、　水質基準に適合することを確認すること | 実施予定有（　　　　項目）・無 |  | 適・否 |
| 貯水槽清掃 | 給水開始前に登録業者に委託して行うこと | 実施予定　　　有　・　無 |  | 適・否 |
| 給水管洗浄方法 | 給水開始前に高周波法等により行うこと | 実施予定　　　有　・　無 |  | 適・否 |

　　　　　　　　　　　　　特定建築物審査項目（雑用水設備）　　　（太枠内のみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 審　査　項　目 | 基　　　　準 | 設　計　値　等 | 参照図面番号等 | 判定 |
| 雑用水（飲用水と別系統の場合） | 雑用水槽の設置場所 | 点検、清掃等が容易な場所 | 地上　　　階地下　　　階 |  | 適・否 |
| 雑用水の水源 | 建築物衛生法水質基準適合の水を使用すること | 水源・市水道水 　　　・ 専用水道水 ・その他の井水 ・その他（　　　　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 消毒設備等の設置（使用水が市水道水、専用水道水以外の場合） | 塩素消毒設備等を設けること | 有（　　　　　　　）　・　無 |  | 適・否 |
| 雑用水槽から飲用系への逆流防止措置 | 逆流しないこと（吐水口空間確保等） | 措置： |  | 適・否 |
| 誤飲・誤使用の防止措置 | 講ずること | ・文字表示　　・キー式水栓・その他（　　　　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 他の配管との識別 | 識別できる措置を講ずること | ・色分け　　・文字表示・色バンド・その他（　　　　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 検水栓の設置 | 雑用水管の末端に設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 便器への使用 | 手洗付洗浄タンク・洗浄便座に使用しない | 使用　　　無　・　有 |  | 適・否 |
| 修景施設 | エアロゾル飛散防止対策 | 循環式でエアロゾル（飛沫）の発生や建築物の利用者が接触する場合には塩素消毒・ろ過設備を設置 | 対策　　　有　・　無 |  | 適・否 |
| 貯水部分の構造 | 水景用水の貯水部分には清掃用の排水設備を設置 | 設置　　　有　・　無 |  | 適・否 |

　　　　　　　　　　　　　　特定建築物審査項目（排水設備）　　　（太枠内のみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 審　査　項　目 | 基　　　　準 | 設　計　値　等 | 参照図面番号等 | 判定 |
| 排水口空間 | 排水口空間の確保 | 空気調和機等の、衛生上の配慮が必要な設備の排水は排水口空間を設けて間接排水となっていること | 排水口空間有　・　無 |  | 適・否 |

　　　　　　　特定建築物審査項目（清掃・廃棄物・再利用保管庫）　（太枠内のみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 審　査　項　目 | 基　　　　準 | 設　計　値　等 | 参照図面番号等 | 判定 |
| 清掃等 | 専用の清掃用資材倉庫等の設置 | 設けること | 有　・　無 |  | 適・否 |
| 廃棄物・再利用物の保管場所の設置 | 設けること | 添付のとおり |  | 適・否 |

添付書類（審査項目の内容を説明できるもの）

１　建築関係図面

　⑴　付近見取図

　⑵　配置図

　⑶　面積表（用途別面積がわかる表）

　⑷　立面図

　⑸　各階平面図

２　空気調和（機械換気）設備関係図面

　⑴　空気調和（機械換気）設備工事特記仕様書

　⑵　空気調和（機械換気）設備系統図

　⑶　主要機器表

　⑷　空気調和（機械換気）設備平面図

　⑸　外気取入口、排気口、厨房排気口の位置及び周囲の状況がわかる図面

３　給水（湯）関係図面

　⑴　給水設備工事特記仕様書

　⑵　衛生設備系統図

　⑶　主要機器表

　⑷　貯水（湯）槽（受水槽及び高置水槽）室平面・断面詳細図

　⑸　貯水（湯）槽本体平面・断面詳細図

　⑹　貯水槽室上階の給排水平面図

　⑺　雑用水槽室平面・断面詳細図

　⑻　雑用水槽本体平面・断面詳細図

　⑼　井戸の設置場所がわかる図面

　⑽　井戸の平面・断面詳細図

４　ゴミ保管庫関係図面

　⑴　配置図

　⑵　平面詳細図

　⑶　断面詳細図

５　計算書等

　⑴　二酸化炭素濃度計算書

　⑵　粉じん濃度計算書

　⑶　加湿量計算書（空気線図添付）

　⑷　貯水槽容量算定計算書（１日使用水量の算定を含む。）

　⑸　塩素滅菌器選定計算書（井水等使用の場合）

⑹　水質検査結果書（写）（井水等使用の場合。水質基準に関する省令（平成１５年厚生労働省令第１０１号）の表の上欄に掲げる項目のうち、２１の項から３１の項及び４８の項を除く原水全項目。）

　⑺　浄水設備選定計算書（井水等使用の場合、必要に応じて。）

６　その他保健所長が必要と認める書類